

事業の内容及び効果に関する写真



関係協力機関とコミュニティ・グループの合同会合の様子。



コミュニティ・グループ研修の様子。青少年リーダーとコミュニティの大人一緒になって、自身のコミュニティに存在する問題について協議している。



コミュニティ・グループ会合では、コミュニティ活動の計画、実施、モニタリングが行われた。当初は AMDA が会合を仕切っていたが次第に彼らが会合のイニシアチブを取るようになっていった。



アレマン地区では国家警察の主催で「健康フェア」が実施され、コミュニティ・グループリーダーたちもブースを設置、各所で活躍した。同フェアにはホンジュラス共和国大統領も出席し、来場者は 8,000 人にのぼった。



アレマン地区のコミュニティ活動では植林活動を実施、青少年リーダーたちは小学校の花壇に苗木を植樹した。苗木はテグシガルバ市役所から寄贈された。



フロール・デル・カンポ地区サウル・セラヤ校の外壁に壁画を作成した。壁画の原案は当校の生徒達が考えた。

事業の内容及び効果に関する写真



青少年フォローアップ研修の様子。青少年リーダーになってから、学校の成績向上や家庭での態度が改善したという声が多く聞かれる。



ピアエデュケーション活動のための準備をしている青少年リーダーたち。テーマごとの教材を読み込み、同世代の生徒達に上手く伝えられるよう工夫している。



フロール・デル・カンポ地区サウル・セラヤ校ピアエデュケーションの様子。青少年リーダーたちは最初は緊張していたが、回を重ねるごとに研修の仕方も上達していった。



ラ・ホヤ地区ホセ・ピネダ・ゴメス校におけるピアエデュケーションの様子。一クラスにつき青少年リーダー5～7名で研修を実施した。



アレマン地区モンテレイ校の青少年リーダーたちがホンジュラス子供の日に地元小学校を訪問し、小学生たちと交流した。



最終評価のためコミュニティ・グループメンバーにインタビューを実施する AMDA 社会開発機構理事長鈴木と現地事業担当浦上。